

学校名	宮城県小牛田農林高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業技術科 (農業科学コース)	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	--------------------	------	-----

## 求める生徒像

本校は、1888年に創立された県内でも有数の長い歴史を誇る学校です。長きにわたり農業・林業教育を中心として有為な人材を輩出してきました。1997年からは総合学科を設置し、農業教育のみならず、社会が求める有意で広範囲な教育を担う場として地域からの信頼を得て支持され続けている学校です。

本校生徒はその本分である学業への専心はもとより、部活動や農業クラブ活動にも熱心に取り組み、多方面で目覚ましい活躍をしています。これらの充実した活動の礎となっているのは、基本的な生活習慣が確立された規律ある高校生活です。

本校での高校生活に目標をもち、自分を磨きかつ自分の夢を耕すことをいとわない、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 農業後継者又は将来農業に関する職業に就くことを希望し、就業に向けた計画をもち、基礎的学力を有する生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 ボランティアや部活動など、校外外での活動で優れた能力を発揮し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	農業技術科(農業土木コース), 総合学科			面接
<b>共通選抜</b>	24人（募集定員の60%）			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 高校生活への抱負 (3) その他 4 観点 (1) 態度 15点 (2) 表現力等 75点  ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書	5 : 5			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
<b>特色選抜</b>	16人（募集定員の40%）			
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を1.0倍にする 3 面接 90点 合計 785点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

## 第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 150点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科50点満点) 3 面接 75点 合計 450点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 55点

学校名	宮城県小牛田農林高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業技術科 (農業土木コース)	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	--------------------	------	-----

## 求める生徒像

本校は、1888年に創立された県内でも有数の長い歴史を誇る学校です。長きにわたり農業・林業教育を中心として有為な人材を輩出してきました。1997年からは総合学科を設置し、農業教育のみならず、社会が求める有意で広範囲な教育を担う場として地域からの信頼を得て支持され続けている学校です。

本校生徒はその本分である学業への専心はもとより、部活動や農業クラブ活動にも熱心に取り組み、多方面で目覚ましい活躍をしています。これらの充実した活動の礎となっているのは、基本的生活習慣が確立された規律ある高校生活です。

本校での高校生活に目標をもち、自分を磨きかつ自分の夢を耕すことをいとわない、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 将来農業土木の分野に従事しようとする意欲と、ものづくりに対する興味・関心をもち、基礎的学力を有する生徒
- 2 基本的生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 部活動、校外での活動で優れた能力や顕著な実績があり、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記3に当てはまる生徒を重視します。

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	農業技術科(農業科学コース), 総合学科		面接
<b>共通選抜</b>	24人（募集定員の60%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 高校生活への抱負 (3) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点  ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
<b>特色選抜</b>	16人（募集定員の40%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 795点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

## 第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 150点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科50点満点) 3 面接 75点 合計 450点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 55点

学校名	宮城県小牛田農林高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合学科	募集定員	120人
-----	--------------	----	-----	---------------	------	------	------

## 求める生徒像

本校は、1888年に創立された県内でも有数の長い歴史を誇る学校です。長きにわたり農業・林業教育を中心として有為な人材を輩出してきました。1997年からは総合学科を設置し、農業教育のみならず、社会が求める有意で広範囲な教育を担う場として地域からの信頼を得て支持され続けている学校です。

本校生徒はその本分である学業への専心はもとより、部活動や生徒会活動にも熱心に取り組み、多方面で目覚ましい活躍をしています。これらの充実した活動の礎となっているのは、基本的な生活習慣が確立された規律ある高校生活です。

本校での高校生活に目標をもち、夢の実現に向けて自分を磨くことをいとわない、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組む生徒
- 2 基礎的学力を有し、自己の将来の進路実現に向けて努力できる生徒
- 3 部活動や特別活動等で優れた能力や顕著な実績があり、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記3に当てはまる生徒を重視します。

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース		なし	なし
<b>共通選抜</b>	84人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
<b>特色選抜</b>	36人（募集定員の30%）		
<b>I 配点</b> 1 調査書 390点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……得点を1.0倍にする 合計 890点 <b>II 選抜方法</b> ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

## 第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
<b>I 配点</b> 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 150点 ・ 国語、数学、英語(各教科50点満点) 3 面接 75点 合計 450点 <b>II 選抜方法</b> 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		<b>I 面接</b> 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 高校生活への抱負 (3) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 55点